

## デュオよこすかについて

### 1 デュオよこすかの概要

(1) 所在地：横須賀市立総合福祉会館（本町 2 丁目 1）5 階

(2) 正式名称：横須賀市男女共同参画及び多様な性を尊重する社会の推進施設

(3) 略歴

時期	出来事
平成 7（1995）年 7 月	<ul style="list-style-type: none"><li>・現在の総合福祉会館に設置（公設民営）</li><li>・市民団体「よこすか女性の連絡会」による委託運営</li></ul>
平成 13（2001）年 4 月	<ul style="list-style-type: none"><li>・市民団体「よこすか女性の連絡会」の解散により、管理運営を市の直営へ</li><li>・改修工事 → フリースペース・情報提供機能と相談窓口機能の 2 つの機能を設置</li><li>・デュオよこすか運営委員会を設置</li></ul>
平成 14（2002）年 4 月	<ul style="list-style-type: none"><li>・横須賀市男女共同参画推進条例の制定により、拠点施設に位置付けられる。</li><li>・デュオよこすか運営委員会は、審議会専門部会へ移行</li></ul>
平成 18（2006）年 4 月	<ul style="list-style-type: none"><li>・女性のための相談室の時間変更 → 一般相談の夜間、土曜日の開設を廃止</li></ul>
平成 20（2008）年 4 月	<ul style="list-style-type: none"><li>・女性のための相談室の体制変更 → DV 相談をこども育成部に移管</li></ul>
平成 24（2012）年 4 月	<ul style="list-style-type: none"><li>・開館時間の変更 → 日曜日以外の閉館時間を 21 時から 20 時へ</li></ul>
平成 31（2019）年 4 月	<ul style="list-style-type: none"><li>・条例改正により、「男女共同参画及び多様な性を尊重する社会実現に関する施策の推進」並びに「市、市民、教育関係者及び事業者等の協働」の拠点と位置付けられる。</li><li>・7 月より開館時間を 9 時～18 時とする。</li></ul>
令和 2（2020）年 4 月	<ul style="list-style-type: none"><li>・デュオよこすか専門部会休止 → 審議会と専門部会の協議内容が重複することから、休止とした。</li></ul>
令和 7（2025）年 4 月	<ul style="list-style-type: none"><li>・条例改正により、条例上の名称を「横須賀市男女共同参画及び多様な性を尊重する社会の推進施設」、愛称を「デュオよこすか」とする。</li></ul>

## 2 機能 「デュオよこすか」のあり方（令和元年度 審議結果）

### 《コンセプト》

- ①施設はごく自然体で、プライバシーに配慮した、誰もが使える「居場所」
- ②施設の枠に捉われず、積極的な情報発信により、デュオを「見える化」する。

誰もが個人として尊重されるために、本来、「男女共同参画社会の実現」の取り組みの中に当然に含まれていたはずの「多様な性を尊重する社会の実現」を、特別視することなく、自然な形で《見える化》していくことが大切であると考えます。

### 「デュオよこすか」の4つの「居場所」機能

#### （１）フリースペース

- ・ミーティングスペースの提供
- ・性的マイノリティのための「交流ひろば」の設置
- ・パーソナルスペースの設置

#### （２）情報提供

- ・図書の貸し出し
- ・各種資料の閲覧
- ・他機関、団体等のチラシ、リーフレット

#### （３）相談窓口

- ・女性のための相談室
- ・性的指向・性自認に関する専門相談

#### （４）セミナー・講座

- ・女性のための講座、性的マイノリティ関連講座等の実施

## 3 方向性（令和元年度 審議結果）

### （１）名称（デュオよこすか）

「デュオ」という言葉には、男女の意味までは含まれておらず、性別を超えてお互いに協力すると意味あいで使用していく。

### （２）フリースペース・情報発信機能

同じような機能を持つ施設は存在するものの、小規模で気軽に利用できるフリースペース機能は、他の施設にない特徴であり、強みであると考えている。

情報発信機能としては、条例改正の趣旨に従って、多様な性を尊重する社会実現のために有意義な情報発信を新たに行っていく。

### （３）各種相談窓口機能

悩みを抱える方々の重要な相談窓口としてこれまでもその役割を果たしてきたデュオよこすかの相談室については、他相談機関との連携により相談者のニーズに的確に対応できるよう、体制づくりを継続していく。

また、条例改正の趣旨に従い、多様な性を尊重する社会実現のために必要と考える専門相談窓口を新たに設ける。

### （４）周知方法

近年、来館者数の増を目的とした施策（ぷち講座など）を実施してきたが、条例改正に伴う拠点施設の位置付けを明確化し、本来の設置目的に立ち返り、男女共同参画及び多様な性を尊重する社会を実現するための施設であることを改めて周知していく。

## ４ デュオよこすかが現在抱えている課題

- （１）様々な困難や悩みを抱える人が安心して利用でき、さらに相談や支援につながる事ができる「居場所」としての機能強化
- （２）より多くの方に利用してもらい、より良いサービスを届けるための利用者増の取り組み
- （３）「男女共同参画及び多様な性を尊重する社会の推進施設」としての役割や理念について、市民や地域社会への認知度や理解の向上

## ５ 意見交換内容

- （１）デュオよこすかの機能の方向性
- （２）活性化（利用者増や機能強化）策
  - ・ “デュオよこすか” の名称（愛称）の方向性